

## 愛媛県

## 農業体験企画の立案や実践形式でのガイド養成講習会など実施

### 支援概要

#### ■支援の経緯

日本一細長い半島、愛媛県S半島の付け根に位置するY市は、北は瀬戸内海、南は宇和海の両方の海に接し、自然豊かな観光スポットが点在している。特産品のみかん栽培に適した段々畑や、かつて盛んであった鉱業や海運業の面影を残す歴史的に貴重な建物など見所も多く、観光客誘致にも積極的に取り組んでいる。

近年整備された大規模複合施設である道の駅を含め、今ある資源を活かしつつ、注目を集める体験型観光を取り入れることで、更なる集客を期待したいと考える。今回支援を要請したF氏は、体験プログラムの企画商品化からプロモーション及び誘客までに精通する専門家であり、体験型観光の意義と効果につき詳しくご教示願いたい。

#### ■専門家による具体的な支援内容

市職員、ガイド、観光関係者向けの支援を行った。

- ①みかん畑や道の駅など現地視察。資源を活かした農業体験プログラムの企画を提案。
- ②市職員向け講習会。観光推進手順の指導、Y市が取り組むべき観光振興の視点を提言。
- ③観光ガイド養成講習会。実践形式での交流コミュニケーション型ガイドの養成法を伝授。
- ④講演会。観光関係者70名参加。体験交流型観光の必要性とその効果について講演、ノウハウを提供。

### 支援の効果

みかん山を利用した農業体験プログラムの企画を立案することができた。今後の体験型観光への取り組みにおける方向性とスケジュールが鮮明になり、具体的に推進する工程までイメージすることが可能となったので、来年度の行動計画に反映させたい。また、実践形式でのガイド養成講習会では、参加者のスキルアップに効果が認められ、今後の活用が期待できる。



### 専門家の声

街並みや特産品など商品のポテンシャルは高く、企画・宣伝が成功の鍵だと感じる。有償ガイドの更なる養成も必要となる。まだ何も始まってはいないものの、コーディネート組織をすでに立ち上げるなど準備が着々と進んでおり、成果が出ることは間違いない。今後は地域を巻き込んで取り組む意識と覚悟が必要である。

### 団体の声

本市で体験型観光事業を推進するにあたって、その基盤整備の方向性を定めることができたと感じる。今後活かしていきたい。  
本事業が継続されるのであれば、ぜひ次回も活用したい。